



### 表紙の建物 設計者の声

我々は、「リファイニング建築」という再生建築を手掛けています。一般的なリフォームやリノベーションの様に仕上げや設備だけを一新するのではなく、既存建物の耐震性能を向上させると共に、新築の建物と同様に現行の法基準に適合させます。既存建物を長寿命化し、資産価値を向上させる建築手法です。既存躯体を再利用するため、建替えよりもコストダウンが可能で、CO<sub>2</sub>排出量も削減できるというメリットもあります。今回の松崎幼稚園「あそびの家」のリファイニングにおいては、幼稚園の要望である「蔵」と「格天井を含めた茶室」の意匠を残しながら、ランテールームという大空間を確保しつつ耐震性を向上させるために大胆な軽量化を図ること、耐久性向上のため既存木造建物を鉄骨の外皮で包むこと、東西ガラス面の日射遮蔽対策等、様々な提案を行いました。我々は、リファイニング建築を繰り返すことによって社会問題化する中古建物のストック活用の一助となるよう努めてまいります。

「松崎幼稚園 あそびの家」設計・監理 株式会社青木茂建築工房

# GIKODAN 18-19 REPORT



## 家族のため、自分のため、 山口で職を探しているあなたへ。

### 募集

最近、親御さんの面倒を見るとか、介護が必要になったとか、兄弟が少なく自分が家を継がなければならなくなったとか、自分の健康状態のためとか、私たちも、色々なご事情でUターンが必要になってきた方々に出会いました。そういう方々のなかに、ご縁あって私たちの会社に入社されて頑張っている仲間もできました。ご家族やご親戚、ご友人やお知り合いの方のなかに、そのようなご事情のおありの方がいらっしゃいましたら、こんな会社もあるよとお知らせください。出会いのチャンスになるかもしれません。そういうUターンをお考えの方々の受け皿として、この先もずっと少子高齢化のなかで、私たちなりに地域の「お役に立ちたい」と考えてみました。どうぞ、お声をかけてください。

採用情報 詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

求めている人材 土木・建築・鉱山技術者

お問い合わせ 083-922-2626 (営業部 大井正充・作間太朗)

[oim@gikodan.co.jp](mailto:oim@gikodan.co.jp) または [sakumat@gikodan.co.jp](mailto:sakumat@gikodan.co.jp)

### 広報のお知らせ



2019年3月より『メールマガジン』の配信をはじめました。皆さんに『私たちのことをもっと知らせよう!』と毎月のトピックスをお届けいたします。お名刺を交換をさせていただいた方々に送付させていただいておりますが、ご興味がある方は、弊社ホームページよりご連絡いただければ幸いです。



株式会社 技工団

本社：753-0078 山口県山口市緑町6番13号 TEL 083-922-2626 FAX 083-923-5355

技工団

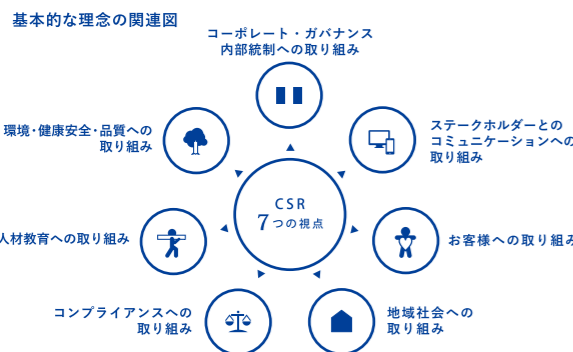


## ごあいさつ

こんにちは、技工団です。  
いつも皆様には大変お世話になっており、本当にありがとうございます。  
私たちの会社のありようや事業活動が、お客様・お取引先・社員・株主・地域の方々などステークホルダーの皆さんにどう『お役に立てるか』という視点で、私たちの『ありたい姿』を『7つの視点』から示した『技工団の基本理念・CSRの基本的な考え方』、これを土台に『2018年度基本計画』を掲げてスタートした2018年度。その2018年度をどう出来たのか、どうであったかについて『7つの視点』から報告いたします。  
地域の皆さんの『お役に立てる』自分たちでいることが出来ているかどうか、このテーマをいつも念頭に置きながら、持続していきける良い会社でありたいために、『CSR活動』に取り組み、『地域人気一番の建設企業』を目指し、様々なテーマに取り組んでいます。  
最近の私たちの活動を少しばかりご理解賜れば幸いに存じます。今後とも、変わらぬご高配を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

株式会社技工団  
代表取締役社長 佐田 悦次

## CSR活動・・・「お役に立てる」



**私たちの展望**  
愛され、信頼される建設企業でありたい。  
自然との調和を大切にしながら、確かな技術で、地域の皆さん、地域に進出される皆さんのお役に立ちたいと思っています。お客様と一緒にテーマを推し進め、問題点を解決していくことが私たちの任務です。お客様に必要とされる企業であることができるかどうか、いつもこれが私たちのモトサシです。

↓  
**地域人気一番の建設企業を目指します。**

- 3つの大きなテーマ
- 1 本業の実力強化
  - 2 CSRの推進
  - 3 健全な経営基盤の造成



## 岩国玖珂豪雨災害復旧緊急出動

2018年7月6日12時15分、岩国市玖珂町の一般国道2号で豪雨災害による法面崩落のため通行止め。梅雨前線の影響で7月5日午前0時から断続的に降り続いてきた雨は、岩国市玖珂町で7月7日15時までに総雨量467mmを観測。この豪雨により一般国道2号上り線、欽明路道路分岐点の野口交差点より200m広島側で道路法面崩落を引き起こし道路は寸断され、7月6日12時15分より通行止めとなった。

7月7日15時、国から災害応急対策活動協定に基づき出動要請  
7月7日15時ごろ、道路管理者である国から「災害応急対策活動に関する基本協定」に基づく出動要請があった。活動内容は被害の拡大防止と被害施設の早期復旧のための応急対策活動である。社内・協力会社と連絡調整し活動態勢がとることができることを確認したうえで、出動要請受領の連絡を行ったのち、現地確認のため直ちに被災地へ急行した。

どれくらいの規模で災害が発生しているのか不安と緊張が走るなか被災地に向かったが、道路寸断による通行止め箇所が随所にあり想定よりも到着に時間を要した。被災地はおよそ150mの区間内で法面崩落、土砂流出が発生しており、道路を覆う状況であった。まず、土砂、倒木を路肩側に除けて走路を確保する必要があるため、翌8日より走路確保の作業を重機、チェーンソーを使用し、社員・協力会社を含め10名により作業を開始、9日には走路を確保した。

次に応急復旧方針につき検討するため、10日10時から道路管理者、有識者により現地踏査、復旧方法などを協議し、方針を決定した。作業期間は約2週間必要との判断であったが、幹線道路であり早期に交通解放をする必要があったため、24時間交代制により1週間の期間内で作業を完了することとし、準備作業を同日午後より

開始した。協力会社、資材の手配、建設機械、照明車の搬入、対策案の図面化、工程表、人員配置表の作成など、23時に終えて翌日からの復旧作業に備えた。

11日7時30分より、社員・協力会社2社の15名に対し工事概要説明、協力依頼、安全指示を行い、復旧作業を開始。まず11日～13日の3日間で崩土上の立木、倒木の伐採作業、流出土砂を土質改良処理して大型土のうを製作する作業を集中して実施した。作業は同時進行で行い、大型土のう製作作業については6人体制の交代制により昼夜連続作業で実施した。夜間作業では鉦山部からも応援に駆けつけてくれた。

14日から15日の2日間で復旧作業の主体作業となる。土工用防護柵(H10m×L76m)の設置、崩壊法面のシート養生、大型土のうの設置作業いずれも同時進行で実施した。土工用防護柵については支柱立込み用の穴をダウンザホールハンマ工法にて52か所、舗装面より2.1m下のレベルまで削孔を実施した。削孔作業の進捗により工程が左右される懸念があったが、予定通り進捗できた。シート養生については崩壊面の斜面上でかつ設置高が20mもある高所での作業であったが、立木を使用し親綱、安全帯、ロリップ等を設置して安全を確保しながら作業を実施した。大型土のうの設置は3段積みで380袋を1袋ずつ設置する繰り返し作業で、設置計画位置、挟まれ事故に注意しながら、1袋ずつ丁寧に作業を実施した。社員・協力会社30名の体制で猛暑の中、皆が一丸となって作業を実施した事により主体作業も予定通りに完了することができた。

16日には、交通解放に向けて、保安施設の設置、路面表示の区画ライン書き替えを実施し、道路管理者、公安委員会の完了確認を済ませたあとは、交通解放時刻を待つだけとなっていた。

### 国道2号玖珂地区豪雨災害復旧工事 作業所長 吉岡 智



今回工事は、災害を受けた幹線道路の応急復旧工事で緊急性が非常に高く、十分な土砂もなく、労務・資機材等の確保、決められた期間内完了など不安材料ばかりでしたが、一日も早く復旧してあげたいという関係された皆さんの熱いお気持ちと力強いご協力があり、とりわけ厳しい暑さの中でしたが、無事にミッションを完了する事ができました。災害復旧活動に携わる事により、いつも言われてきた『お役に立てる』を実感できた瞬間でもありました。ありがとうございます。

### 夜間作業の応援に入った鉦山部 福本 裕太



私は深夜の現場作業に携わらせていただき、大型土のうの製作、設置を行いました。このような災害現場を目の当たりにするのは初めてで、改めて自然の恐ろしさも実感できましたし、復旧方法などように進めていくのかということも分かり、とても良い経験になりました。

### ご近所の皆さん

7月15日15時ごろ、計画作業も完了が見えて休憩をとっていると、近くの『いろり山賊』の高橋常務さんが突然現場に登場されました。お店が災害現場の近くなので、猛暑日のなか24時間体制で作業を行っていたことをご存知で、『暑い中の作業で大変ですね、頑張って下さいね。』と優しい温かい言葉とともに、いろり山賊名物の山賊弁当や飲み物などを沢山差し入れていただきました。ご厚意に甘えて全部いただき、最後まで元気に頑張ることができました。



**しっかりした体制、確実な仕事。**  
～コーポレート・ガバナンスと内部統制への取り組み～

**2018年度上期キックオフ!**



事業年度の初日から、全社全員が目標を強く共有してスタートダッシュします。そのために12月1日より6回の次年度基本計画策定会議を経て2月28日に『2018年度基本計画』最終決定し、3月15日に全員にメールで事前周知、2018年度も4月2日のキックオフ・ミーティングでスタートしました。フォローアップは、毎週月曜の週頭会議、毎月10日の経営会議、部ごとには全員による月例会議と管理職による運営会議でおさえています。計画に対する実施状況と対策につき共有しながら進めることができました。強い目標共有は確実な力になります。『ボトムアップ』『コミュニケーション』『チームワーク』と強い『リーダーシップ』が融合して『自律できる組織』を実現させ、総力をあげて目標を達成します。

**人事制度のブラッシュアップで『自律型人材』を育成します。**



当社は、『自律できる組織』を目指しています。そのためには、各社員が自らのミッションや修得すべき力量を明確に理解し、仕事に責任と誇りを持ち、自主的に意見を交わすことが求められます。そして、十分な成果に結びつけるためには、それらの活動が強いリーダーシップとチームワークの中で行われることが求められます。今回の人事制度のブラッシュアップ作業は、『自律型人材』の育成を目的として、①等級制度・②育成制度・③評価制度・④賃金制度を若干修正しながら、とくにその関連付けをわかり易く示してやることで、『キャリアアップシステム』全体が捉え易くなりました。

**2019年度基本計画策定会議**



上期が終わると一旦総括します。10月にはその事後評価や内部監査、次年度に向けてアセスメント・計画見直しを進め、11月26日のマネジメントレビュー会議において次年度に向けたニーズの汲み取り整理をして、12月1日には2019年度基本計画策定会議をスタートしました。6回の会議を経て2月25日には完成形にして、3月20日にはメールにより『2019年度基本計画』を全社全員に周知、全員から自分としてのコミットメントも提出させこれも周知、次年度へつなげていくことが出来ました。

**マネジメントシステム**



技工団では組織の品質活動や環境活動について、ISO(国際標準化機構)が制定したマネジメントシステム規格により、それぞれ品質マネジメントシステム(ISO9001)や環境マネジメントシステム(ISO14001)の認証を受け管理しています。また安全に関してはOHSAS18001を採用しています。2018年度の定期審査においても全て問題なく運用・維持できているとの評価を受けました。次年度には、安全につきましてもISO45001に移行する予定で準備を進めています。

**Communication**

～お客様・お取引先・社員・株主・地域の皆さんなど、ステークホルダーとのコミュニケーションへの取り組み～

**広報活動への取り組み**



2018年度に『お役に立てる私たちのことをもっと知らせよう!』という重点目標を掲げて色々取り組みしてきました。『メールマガジン』の配信や、25年ぶりででしょうかTVのCMの準備を進めておりましたが、メルマガは3月に、TVのCMは4月に実現しました。CMは毎週木曜日18時台のテレビ山口『tysニュースタイム』の中で入ります。メルマガは毎月15日に配信、まだ1000人程度なんですけど、急速にどんどん増やしていきますので、配信希望などありましたらお声がけください。また、2018年度にはCIのマイナーチェンジも実施しました。ヘルメットをロゴタイプのみ表示したシルバーメタリック色のもにに変更、少し大人しくなりましたでしょうか。慣れてくるとシルバーのヘルメットは格好いいなと思えてきました。また社章バッジもシルバーにロゴタイプのみデザインのものに新調しました。車両のシンボルマークも少し変えてみました。『技工団Q』で検索すると出てきます当社のfacebookやホームページ、そして今回のメルマガやこの『GIKODAN 18-19 REPORT』も、元々『Information Now』と銘打った社内コミュニケーションのための写真入りレポートのものなんです。毎月、各作業所や各部署より、サイボウズの社内メールで投稿されてくるもので、もう7年になります。

**良きパートナー協会・・・総会、懇親会**



技工団労働災害防止協会(総会当時の会長 横山省吾 サンヨー宇部 代表取締役社長)は、1989年9月に設立されたお取引先である協会会社からなる、そして等しく災害が無くなることを願う皆さんの団体です。共済活動、安全活動、コミュニケーション活動に、私たちと一緒に取り組んでいます。4月26日に定時総会・懇親会を開催し68社が参加、5月19日にはゴルフ会を開催し

47名が参加、楽しい時間を過ごすことができ、良い交流ができました。今後とも、頼りになる力強いパートナーとして良い関係を持続発展させ、協力してお客様に良いモノやサービスをご提供できますよう努めてまいります。

**安全祈願祭**

全国安全週間準備月間の6月13日には、山口県庁近くの山口大神宮にて技工団労働災害防止協会の皆さんと一緒に『安全祈願祭』を執り行いました。87名の参加でした。引き続き災害ゼロが続くように祈願申し上げ、ゼロ災害達成の誓いを新たにしました。



**安全祈願旅行・・・長崎諏訪神社**

10月20日～21日、技工団労働災害防止協会として『安全祈願旅行』を催行しました。2回目の試みで今年は『長崎くんち』で有名な『長崎諏訪神社』にて安全祈願の神事を執り行いました。その後、三菱造船所見学や軍艦島観光、そして卓袱料理での宴会と、ますます親交が深まりました。



**安全衛生大会**

9月6日、ホテルニュータナカにて116名が参加して、『安全衛生大会』が開催されました。恒例となりました安全パトロールの解説付きスライドショー、『山口ゆめ花博』の講話、優良協会社・優良職長・優良作業所長の表彰などの後、最後に事故の撲滅・健康推進・労働環境改善などに向けた安全衛生宣言で締め括りました。



**春恒例の社員旅行・・・鹿児島、霧島、人吉、熊本へ**



6月2日～3日は社員旅行でした。今年は、鹿児島・熊本2日間の旅。新山口駅より『さくら451号』に乗った途端、あちこちでブッシュと缶ビールの音、コミュニケーションの場に化したと思ったら、もう鹿児島中央駅に到着。仙巖園～西郷どん大河ドラマ館～焼酎蔵見学～夕食は薩摩料理の熊襲亭、そのあとは各々鹿児島島の夜へと消えて行きました。2日目はバスで移動、霧島神宮～人吉市内～熊本地震被災地の益城町と熊本城の復興状況視察、そして熊本駅から新山口駅へ。梅雨入りしたにもかかわらず天気にも恵まれ、気持ちの良い社員旅行となりました。

**酷暑慰労会**



2018年の夏は異常な暑さでした。皆さん少々バテバテの感で、『処暑』も過ぎ少し暑さの峠越えを感じさせる8月末に、『酷暑・慰労会』と題した特別慰労の場を湯田温泉の居酒屋さんでセットしました。ちょうど8月より土木部に2名の中途入社もあり歓迎の場にもなりました。

**建設産業女性活躍推進ネットワークに参加**



12月18日、東京でキックオフミーティングが開催され、土木部課長の梅澤知栄がやまぐち建設産業女性の活躍支援ネットワークの委員として参加してきました。日連連のけんせつ小町委員会をはじめ北海道から熊本まで25団体会し、『入職の促進』『就業の継続』『活躍の推進』『広報活動の強化』『女性活躍推進に向けた官民連携のあり方』の5つのテーマについて意見交換をしました。やはり『就業の継続』というのが一番の課題でした。今後の活動についても期待したいです。



**お役に立てる。**  
～お客様への取り組み～

**『定例打合せ』、進化しています。**



『定例打合せ』は、お客様・設計事務所・本工事部・作業所員・営業担当者ほか工事関係者が一堂に会して、定期的に工事の進捗状況や変更要素、問題抽出・解決などについての情報共有を行う場として、大変有効です。ごく当たり前の事ではありますが、ここ数年私たちが取り組み強化しているテーマで、私たちの『売』にしています。2018年度もほぼ完全に実行できました。守備範囲も広がり、着工～検査・お引渡しにとどまらず、設計段階も原則化、お引渡し後も必要に応じて、また土木部でも始めまして、工事担当者と営業担当者の認識共有に大きな効果がありました。

**12か月定期点検で『野田学園幼稚園』様を訪問しました。**



当社では、お引渡し後6・12・24か月経過時に定期点検を実施することにしています。2018年度もほぼ完全実施できました。この日は、学校法人野田学園様が運営される『認定こども園

野田学園幼稚園の12か月点検を実施しました。定期点検した時間帯はまだ園内に園児の皆さんが遊んでいる時間帯で、普段の定期点検に比べ和やかな雰囲気となりました。点検中に同時期に改修した併設建物の樋から水が溢れるのご相談がありました。樋を確認したところ、街路樹の落葉が堆積し排水の障害になっていたようです。梅雨入り前にわかって幸いでした。園児の皆さんや先生方にとって、より安全でより使い易く、そして魅力のある幼稚園づくりに、引き続きお役に立つことが出来れば幸いです。

### 12か月定期点検で『とりい脳と女性のクリニック』様を訪問しました。



『とりい脳と女性のクリニック・産婦人科増築工事』の12か月点検にお邪魔してきました。今回は、設計事務所をはじめ、電気・設備・内装・木製建具・金属建具等の協力会社の皆さんを加えた10名で点検を実施しました。建物は大変きれいにお使いいただいております。一部建具の調整やクロスシールの補修のほかは特別大きな指摘事項はありませんでした。開院されて1年、各所に変化が見られました。特にキッズルームでは、壁面への飾りつけや、小さな子どもさんの手が届くコンセントの穴のカバーなど、この部屋を使われる方への配慮があふれていました。産婦人科担当の副院長先生にお話を伺いすると、「まだまだこうしたい、ああしたいと思うことがたくさんあります」とおっしゃっていました。次回は24か月点検です。引き続きよろしくお願いたします。

### 12か月定期点検で『山手一番館』様を訪問しました。



「地域密着型特別養護老人ホーム小郡・山手一番館いこいの丘増築工事」の12か月点検を実施いたしました。お引渡してから1年が経過しましたが、前回の6か月点検の際と比べても変わらないぐらいにきれいに使っていただいております。特段の不具合などありませんでした。前回は点検後に改修についてのご相談をいただきましたが、今回もひとりの点検が終わった後に、日除け設置のためのフック取付けのご相談をいただきましたので対応してまいります。次回は24か月点検です。

### 地域とともに。～地域社会への取り組み～

#### 富海海水浴場の清掃活動に参加

6月26日の富海海水浴場の海開きに備えて、一斉清掃が行われました。国道2号富海拡幅工事に参加している各社からなる富海



地区安全協議会も地域貢献の一環として全社が参加しました。あいにくの雨模様の中、小中学生・保護者・航空自衛隊・中国電力・地域住民等の総勢560人による清掃の結果、あっという間にきれいになりました。お近くの地域の皆さんには、工事中大変お世話になります。

### 国土交通省中国地方整備局長から災害対策関係功労者として感謝状



富海拡幅工事の近くの道路において、低温・降雪に対して迅速かつ的確な除雪対応等により雪害による交通障害防止等に大きく貢献したCSR活動に対し、災害対策関係功労者として国土交通省中国地方整備局長から感謝状をいただきました。

### 山口ゆめ花博・山口祇園祭 湯田温泉祭・山口七夕提灯まつり



2018年9月から11月の52日間、山口市阿知須のきらら浜で『山口ゆめ花博』が開催されました。1000万の山口県の花が咲き誇る会場で、1000を超えるイベントを繰り広げ、目標を大きく超えるなんと136万人の方々が来場されました。また恒例のお祭り、室町時代に大内氏が京都から勧請した八坂神社で600年もの間続く『山口祇園祭』、白狐が見つけた湯田温泉という言い伝えをもつ『湯田温泉白狐まつり』、日本の三大火祭りとも言われる『山口七夕ちょうちんまつり』なども開催。それぞれ協賛させていただきました。



### Compliance ~コンプライアンスへの取り組み~

#### 屋外広告業登録



屋外広告物業を営むためには屋外広告業登録することが必要です。屋外広告を含む工事の元請業者も下請け専門業者にも登録が必要ですが、登録に当たっては専門的知識・技術を有する屋外広告士などの裏付けが必要となります。世の中にある屋外広告の過半は必ずしも安全上十分とはいえず公衆災害防止のため、また良好な景観形成および風致維持のため、当社としても屋外広告士を確保し屋外広告業登録を済ませました。

### 人づくり ~人材育成への取り組み~

#### 7年プログラムとキャリアアップシステム



入社から7年間で一人前の技術者に育てよう、当社では『7年プログラム』を用意して計画的に育成を進めています。1年目は育成に専念させるカリキュラムとし、ひと通りを詰め込んでいきます。この間に、外部機関による長期研修も含めて、出来るだけ体系的に教えられるようにしています。2018年度は長期研修に4名送り込みました。2年目から3年間は作業所にて作業所業務を覚えていき出来れば所長の仮免許、5年目からの3年間は言わば路上教習で本免許を取って欲しいという考えです。2年目ももっと詰め込みカリキュラムの方が良いとか、所長業務をもっと早い内に体験させた方が良いのではとか、まだまだ色々意見が出てきますので、改良を続けているところです。もちろん、自動車学校と同じで頑張る方次第、3年で仮免許、最短距離で資格も取得して5年で本免許を取ることができることもあります。頑張って早く立ち上げてもらいたいですね。『自律型人材』育成のため人事制度をブラッシュアップしたと前述しました。若い者も含めて、自らのミッションや修得すべき力量を明確に理解しておく必要があります。①等級制度・②育成制度・③評価制度・④賃金制度を、とくにその関連付けを理解することで『キャリアアップシステム』全体が捉え易くなると思っています。



#### 会社説明会、インターンシップ

社員の高齢化・人不足の問題には、相当に力を入れて対処しています。この効果として、毎年新卒・中途とも入社があります。有力なリクルートサイトに組み込むことも有効ですが、技術系はやはり学校さんとのコミュニケーションが大事で、インターンの受入れ実績や採用の実績が第一です。2018年度も中国・九州地方から11名のインターンを受入れました。当社の特徴である鉱山部門の仕事を見せると、参加学生はそのスケールの大きさに関心を持ち、目を輝かせていました。



#### 視察研修+i-Con

2018年の視察研修は、まず東京白金のコマツカスタマーサポート株式会社様のご本社を訪問しました。i-Constructionを含むIoT技術の現状と近い未来の展望をうかがうことが出来ました。また、i-Conのサポートセンターを実際に見ることができ、安心することができました。私たちが土木・建築ともにコマツカスタマーサポート様のお知恵をお借りしながら、i-Con施工実績が増えてきましたが、より使い易くより用途が拡大していることが分かりました。私たちがとりまく技術やシステムは猛烈なスピードで発達していきます。私たちが、現実的に柔軟に取り入れ、生産性や正確性や安全性の向上のメリットを享受し、ひいてはお客様のお役に立つことが続けられるよう、トライしてまいります。

### 美祢地区鉱業保安対策協議会で発表



3月に岩永公民館で開催された協議会にて4つの鉱山から研究発表・改善事例発表があり、宇部伊佐鉱山の代表として当社鉱山部課長の中野信孝が、重機運転員高齢化に伴う身体能力低下に対してICT建機『ブラクステール』導入で積込機後退

時の接触事故防止を図るという内容で発表しました。各鉱山とも様々な保安への取り組みが行われていることがよくわかりました。他鉱山の方々とコミュニケーションが取れ良い経験となりました。

### 環境・健康安全・品質 ~環境・健康安全・品質への取り組み~

#### 月例パトロール、管理部も参加



毎月一度ずつ全作業所を、安全管理者、技術部長、工事部長または指示された者により、環境安全パトロールを実施することとしていますが、2018年度も確実に実行することができました。今年度は管理部の事務系社員も順番に参加し現場の実像を見分できたことは有意義だったと思います。外部の方々から現場姿も作業場内もキレイだとの評価をいただくことが多くなりました。年に4回の強調期間にはトップも出来る限り同行しました。

#### 合同パトロールにかえて宇部伊佐鉱山と鉱山部作業場の見学実施



全国安全週間準備月間の事業として、毎年安全祈願祭の後に労働災害防止協会役員と当社トップはじめ幹部とで合同環境安全パトロールを実施することにしていましたが、今年度は初めての試みとして宇部伊佐鉱山と当社鉱山部の作業場を見学してもらいました。このところ鉱山部門と建設部門との社内コラボレーションの機会も多く、協力会のメンバー企業の方々にも実際に見てもらい良い交流の機会となりました。

#### 建災防から講師を招いての安全教育。

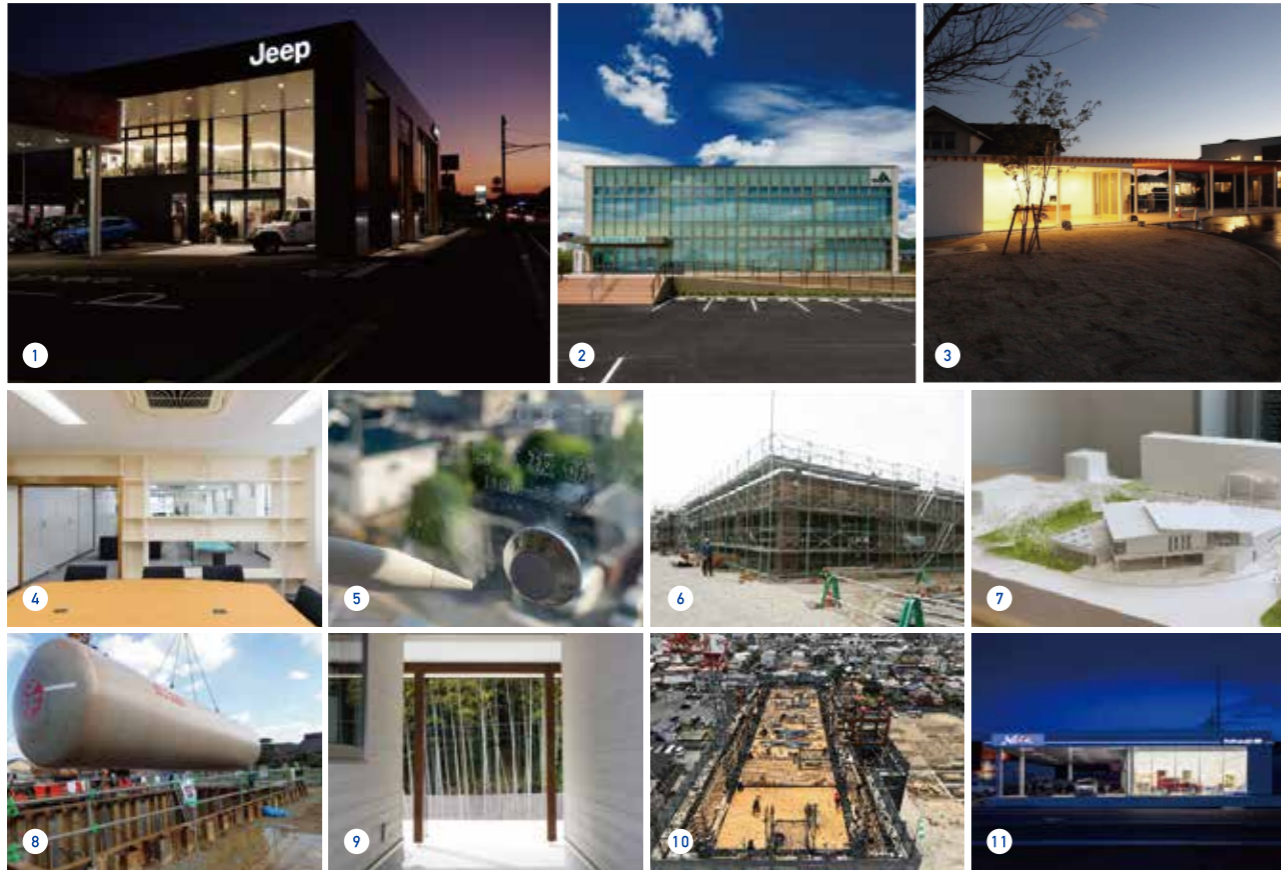


6月8日、富海拡幅工事において、安全活動の一環として外部機関である建災防から2名の講師を招き安全教育を行いました。富海公民館をお借りして、朝9時から16時までみっちり教わりました。当日はあいにくの雨で当初予定していた現地での実地教育は出来ませんでしたが、この道15年のベテラン講師のもと、20名の参加者はみな充実した一日を送ることができました。このような安全活動も定期的に必要だと思いました。

～2018年度も色々な仕事をさせていただきました、お役に立てれば幸いです～

建築部

地域の皆さんの大切な暮らし、そしてビジネス。それぞれの様々な感性あふれる空間を創造し、充実した暮らしでありますように、快適で効率的な仕事が行われますように、公共の空間が多くのの方々のお役に立ちますように、いつもすぐ近くにてお手伝いいたします。



- ① Jeep山口中央新築工事
- ② JA山口中央 川東支所新築工事
- ③ tysハウジングプラザ山口サエラ リニューアル プロジェクト
- ④ 小郡インタービル耐震補強工事
- ⑤ 山口病院省エネルギー対策工事
- ⑥ 阿東健康福祉拠点施設整備工事
- ⑦ 山口大学新福利施設新築工事
- ⑧ JASS-PORT山口中央新築工事
- ⑨ 宮本工業株事務所建替工事
- ⑩ 山口市黄金町地区第一種市街地再開発事業
- ⑪ ネットトヨタ山口 美称店新築工事

土木部

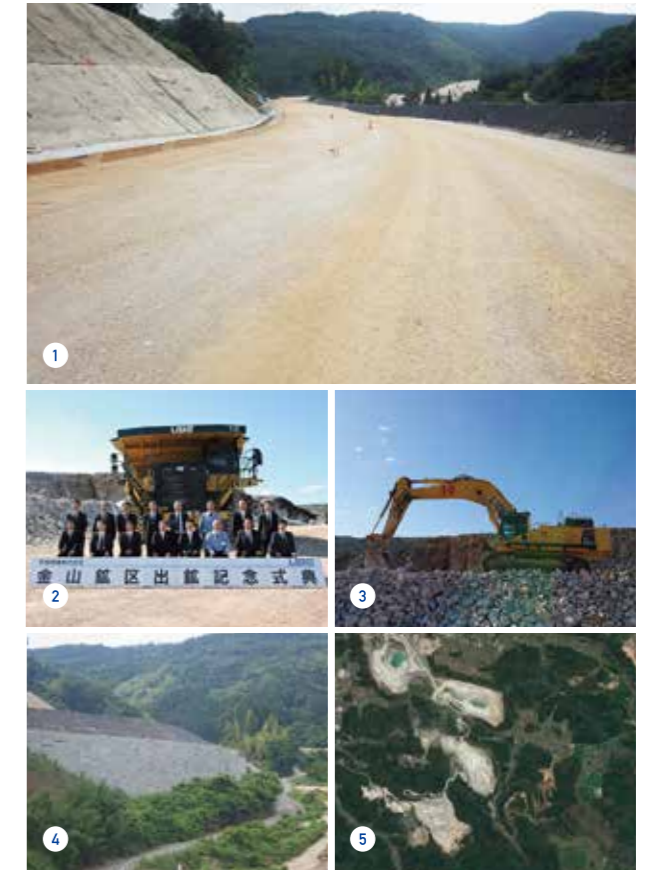
地域が元気であり続けるためのインフラ整備、維持、補修、メンテナンス、そして災害への対応。道路、トンネル、橋梁、ダム、上下水道、宅地造成、鉄道、景観整備、公園、共同溝など、子供たちに誇りをもって残してやれる仕事に取り組んでいたい。地震、台風、大雨洪水など、災害への対応も大切な任務、いつもすぐ近くにてお手伝いいたします。



- ① 日本下水道事業団 山口市長谷ポンプ場建設工事JV
- ② 富海拡幅新川橋下部工事
- ③ JASS-PORT山口中央敷地造成工事
- ④ 国道191号中津橋下部工事
- ⑤ 県道福井上蔵目喜線橋梁補修工事

鉱山部

指定された品質の石灰石の安定出鉱とプラントへの供給がミッションですが、同時に安全が強く求められています。2018年度からは、金山鉱区からの出鉱もはじまり、必要な機械・車両と人員の体制の最適ミックスが中々複雑になっています。人と機械のベストミックスで事故の無い安定出鉱が使命です。



- ① ④ 金山鉱区北部道路
- ② ③ 宇部伊佐鉱山金山鉱区出鉱記念式典
- ⑤ 宇部伊佐鉱山全景

地図データ ©2019 Google

株式会社技工団のCSR活動に対する guest message



学校法人脳学園 認定こども園 松崎幼稚園  
園長 脇 幸典 様

松崎幼稚園創立100周年記念事業として、幼稚園隣りにおよそ100年前に建った木造家屋を取得し、園児たちの『あそびの家』として、ランチルームと調理室に再生させるリファイニング工事を技工団にお願ひさせていただきました。古民家を残したまま補強・改修し、鉄骨建屋で覆うという難度の高い工事でありましたが、設計の青木茂建築工房と技工団と幼稚園とで、毎週定例打合せを開いて一つひとつ一緒に課題を解決していきました。「夢いっぱい、やる気いっぱい、楽しさいっぱい」の社会の実現が幼稚園の教育理念ですが、工事を行っていくうえで、私どもの理念と技工団の掲げる『お役に立てる』『確実な仕事』が相乗効果を生み、技工団の皆様方と素晴らしい『仕事』を共に創りあげることができました。地域の誇りとなる新園舎『あそびの家』建築に感謝をすることはもちろんのこと、かけがえのない時間を技工団の皆様と一緒に過ごすことができた、この時間は決して忘れることができない宝となっております。技工団の堅実な偉業に心から感謝を申し上げます。



宮本工業株式会社  
代表取締役 宮本ゆり子 様

GIKODAN 18-19 REPORTの完成おめでとうございます。この度のREPORTも拝読させていただき、普段より作間社長が言葉にされていた、継続できる会社を作るために、如何にお客様の満足や人づくりを大切にされているかがわかるものでした。2018年度には、平素の社長の考え方や現場の技術職員の方々の姿勢などに好感を覚え、宮本工業の新社屋建設を技工団にお願ひさせていただきました。新しく出来上がった事務所は、要所に技工団らしさがあり、とても満足いくもので、次世代の宮本工業に胸を張って渡せるものとなりました。また、一連の建設工事を通して、私たちの鉄筋工事以外にも多くの技術者、技能者の方が携わり、モノづくりをしていることを改めて感じることができました。建設業の発展が全産業の発展に繋がる重要な役割を担っていると思います。これから先も、地図に残る仕事を続けていき、今後もより一層精進してまいりたいと思います。

2019年度キックオフ！

2019年4月1日17時30分より、本社会議室に今春入社の人を含めて全社全員が集合、恒例のキックオフ・ミーティングを開催。2019年度基本計画・重点目標と各部重点目標を確認し、2019年度をスタートしました！

2019年度全社重点目標

- 1 トップ・部長・管理職・作業所長・メンバー全員が『強く目標共有』することと目標達成に向けた『強いリーダーシップ』を発揮すること。
- 2 目標を達成するための、①『具体的な策』と②『真の狙い処』を明確にして、有言実行すること。
- 3 『7つの視点』からのCSRの正しい理解と、チャレンジ目標『お役に立てる私たちをもっと知らせよう！お客様や地域のことをもっと知ろう！』の実践。
- 4 『コーポレート・ガバナンスと内部統制』の整備を進めるため、確実な規程・要領の見直しをします。
- 5 『働き方改革』、『健康安全』への取組み。
- 6 『イノベーション』、『生産性向上』への取組み。
- 7 『人づくり』、『持続可能な組織』への取組み。



休暇・・・萩城下町マラソン

12月16日に萩の城下町マラソンのハーフの部に出場しました。ゲストラナーにシドニーオリンピック金メダリストの高橋尚子さん、今年は防府読売マラソンと同日で人数が少ないかと思いましたが大勢の方が出場されていました。記録は1時間25分34秒で順位は30代17位/351、総合61位/2526 で、昨年よりは良い結果が出せました。これからは寒さが続きますが、体調管理に気を付け、無事故で頑張っていこうと思います。  
(土木部 木村 治彦)



新人です、よろしくお願ひいたします！



土木部 来栖 元美

大学卒業後、日本全国で工事に従事したのち、出身の山口県へ活躍の場を移した来栖さん。培った経験を活かし、第一線で活躍するのは勿論、若年者の教育にも期待しています。



土木部 木村 治彦

工業高校卒業後従事していた土木会社から、トラバーク入社した木村さん。多くの人と作り上げる達成感をより確かなものとして自身の成長につなげたいと頑張っています。



技術部 鉄賀 博己

大学土木工学科卒業後、山口県庁で審議官まで務めたのち、技工団の技術部長としてトラバーク入社した鉄賀さん。安全、品質はもちろん、豊富な経験や知識から、技術的なリードに期待しています。



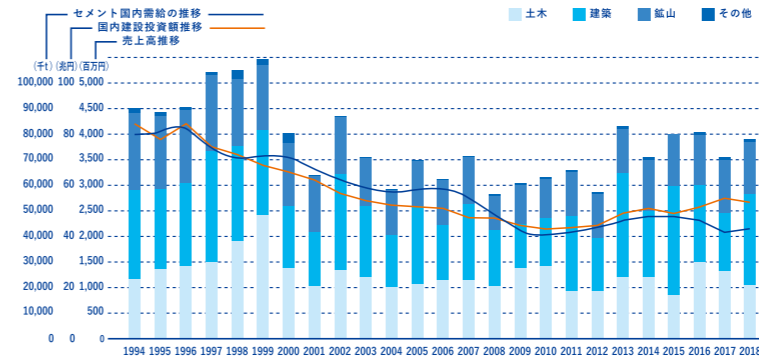
土木部 畑 裕斗

大学都市デザイン工学科を卒業した畑さん。広島で育った彼は、山口を活躍の場としたいと入社。『土木のゼネラリスト』として活躍するために、どのような工事にもチャレンジして欲しいです。

会社概要

社名	株式会社 技工団	事業内容	〔土木部〕 土木工事の設計・施工・維持管理 道路、トンネル、橋梁、ダム、上下水道、宅地造成、鉄道、景観整備、公園、共同溝、ソーラー設備、地盤改良工事など 〔建築部〕 建築工事の設計・施工・維持管理 オフィスビル、店舗、医療・福祉施設、集合住宅、戸建住宅、学校、スポーツ施設、その他施設など 〔鉱山部〕 石灰石鉱山の採掘・積込・運搬・関連工事など宇部興産伊佐鉱山、太平洋セメント重安鉱山、宇部興産河田鉱山 〔その他〕 不動産賃貸、その他
本社所在地	753-0078 山口県山口市緑町6番13号	技術資格者	技術士（建設部門） 1名 1級造園工事施工管理技士 5名 技術士補（建設部門） 2名 1級舗装施工管理技術者 4名 コンクリート診断士 3名 推進工事技士 8名 一級土木施工管理技士 28名 乙種上級保安技術職員 3名 一級建設機械施工技士 6名 鉱山露天採掘保安管理士 10名 1級建築士 9名 甲種火災類取扱保安責任者 41名 1級建築施工管理技士 10名 公害防止管理者 3名 1級管工事施工管理技士 1名
創業	1946年5月5日	主要取引先	国土交通省・日本下水道事業団・防衛省・法務省・農林水産省・山口大学・NEXCO西日本 JR西日本・JA・山口県・山口市・宇部興産・太平洋セメント・ブリヂストン・コマツ・中国電力 ほか民間企業・団体・個人
会社設立	1948年3月5日	表彰	国土交通大臣表彰（優良公共建築） 国土交通省中国地方整備局長表彰（優良工事） 国土交通省中国地方整備局山口河川国道事務所長表彰（優良工事） 山口県知事表彰（優良工事） JIA日本建築家協会会長表彰（25年賞）
代表取締役社長	作間悦次		
許可・登録など	建設業許可 国土交通大臣許可（特-27）第3880号 一級建築士事務所登録 山口県知事登録M第344号 品質マネジメントシステム ISO9001：MSA-QS-1186 環境マネジメントシステム ISO14001：MSA-ES-724 労働安全衛生マネジメントシステム OHSAS18001：MSA-SS-61 地域建設業のBCP事業継続計画（国土交通省中国地方整備局長認定） 産業廃棄物処理業許可（収集・運搬） 屋外広告工事業登録 山口県知事登録第365号		
資本金	50,000千円		
社員数	117名（職員65名＋鉱山部従業員52名）		

■売上高の推移・国内建設投資額の推移・セメント国内需要の推移



■事業所等

- 本社  
山口市緑町6番13号(ドコモ山口ビル隣り)  
キレイに、気持ちよく、コミュニケーションとり易く
- 平川資材センター  
山口市黒川2269番地(NAP隣り)  
長寿命化LCC安く維持、より効率運用へ
- 広島GKDビル  
広島市西区二葉の里1丁目1番72号(JR広島駅前幹線口)  
良好なロケーションと  
確実なメンテナンスで入居率向上
- 泉町メディカルゾーン  
山口市泉町8番(ボーリングの森向かい)  
良好なロケーションで  
クリニックの繁盛と利用者の便利 (2019年5月現在)
- 鉱山部  
美祿市伊佐町伊佐(宇部興産伊佐工場内)  
気持ちよく仕事出来る環境づくり
- 泉都町ハイソ  
山口市黒川10番21号(通田交番裏手)  
気持ちよく暮らせる、機能は確実に
- 新山口オフィス  
山口市小郡高砂町4番9号(JR新山口駅前幹線口)  
広域都市圏のハブとして新山口で  
手ごろなオフィス提供